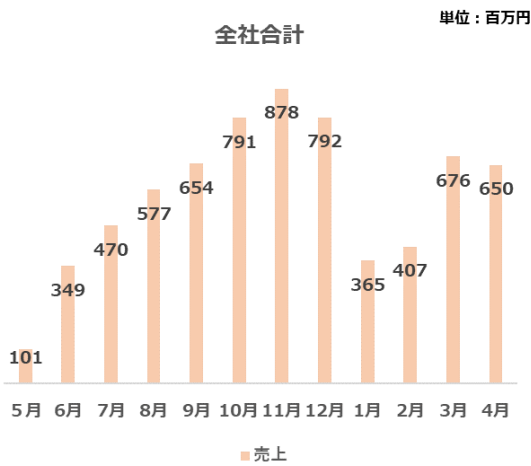


各位

会社名 株式会社ひらまつ
 代表者名 代表取締役社長兼CEO 遠藤久
 (コード番号 2764 東証一部)
 問合せ先 取締役 C F O 北島英樹
 (TEL: 03 - 5793 - 8818)

月次速報(単体)に関するお知らせ

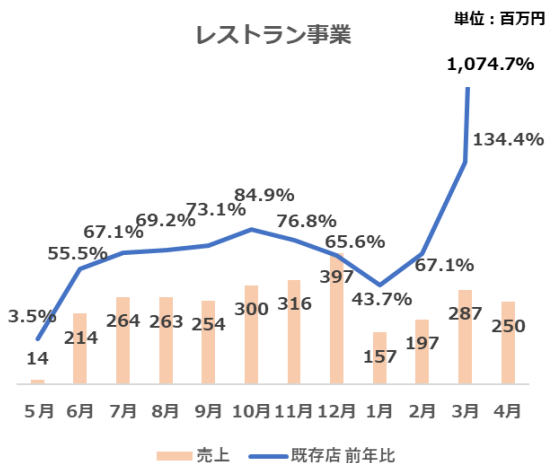
2021年4月度の月次業績(単体)速報について、以下のとおりお知らせいたします。



全社合計

4/12からの「まん延防止等重点措置」と4/25からの「緊急事態宣言の発令」による時短営業の要請(21時から20時閉店)および酒類提供の禁止措置の逆風があった中で、コロナ影響前の一昨年との売上対比では、レストラン事業58.6%、ブライダル事業66.1%、ホテル事業97.5%の水準まで回復してきております。特に緊急事態宣言におけるキャンセルの影響が相対的に少なかったホテル事業は引き続き堅調に推移しております。

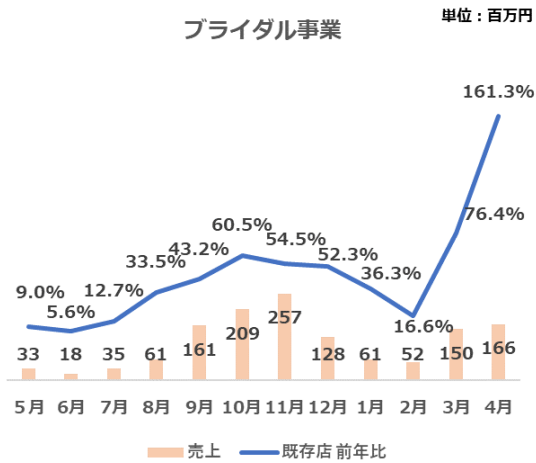
当社としましては、引き続き感染予防・感染拡大防止のための当社独自の安全基準である「ひらまつスタンダード」の徹底を行い、お客様が安心してご利用いただける環境を整えるとともに、酒類提供の中止要請に対しては、予めから当社ソムリエが新たな価値提案として開発準備してきた、高付加価値のノンアルコール飲料(カクテル、スパークリングワイン、緑茶や台湾青茶など)とのペアリングコースをスタートさせております。また、東京3店舗、福岡2店舗においてはテイクアウトやデリバリーを強化するとともに、トラットリア・ミケランジェロ広尾(東京)においては、営業時間を延長し、テイクアウト・デリバリーのメニュー数の増強、シェフ連携によるメニュー開発を推進するなど、新事業領域における売上の確保に努めております。



レストラン事業

昨年は緊急事態宣言により多くの店舗を休業したため、一昨年実績と比較したところ、ランチ売上は75.9%、ディナー売上は64.7%となりました。「まん延防止等重点措置」に加え再度の緊急事態宣言下においても、ランチ営業は、引き続き順調に回復の一途を辿っております。ディナー営業においては、酒類提供の中止が集客を落ち込ませる要因ではありますが、アルコール無しでもお楽しみいただけるよう、各店でノンアルコールドリンクのラインナップを増やし、販売強化を図っております。また、週末を中心とした記念日利用の需要が引き続き底堅く、客単価アップに繋がっています。

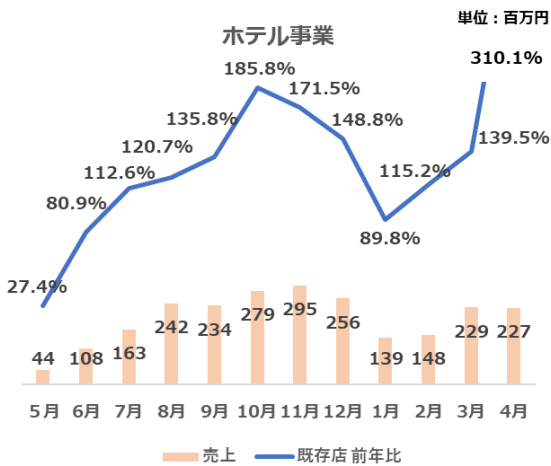
ブライダル事業



3月以降、延期、キャンセルが少しずつ減少し、5月の実施予定数においては一昨年の114%まで回復するなど順調に復調していましたが、再度の緊急事態宣言により、その影響を改めて受ける状況となりました。特に酒類提供中止による対策として、婚礼参列者にワインプレゼントの企画などをスピーディに実施し、4月中の婚礼は全国で4件の延期・キャンセルに留めるなど、その影響を最小限にとどめることが出来ました。それらは同時にワインのオンライン販売の告知機会にもつなげることができております。

新規獲得営業においては、広告出稿量を控えながらも一定水準での見学数を保ちながら営業活動を進めております。緊急事態宣言の影響やワクチンの遅れへの不安から、成約を躊躇するケースもありますが、引き続き当社独自の安全基準「Hiramatsuスタンダード」の徹底による「安心・安全なお店」であることをしっかり訴求し、成約に結び付けております。

ホテル事業



4/5からの「まん延防止等重点措置」に加え、4/25からの再度の緊急事態宣言発出の影響により、多数のキャンセルが予想されましたが、先月からの流れのままキャンセル数は通常通りで推移し、既存ホテルは昨年比310%（一昨年比98.5%）と堅調に推移しました。特に賢島、宜野座は、引き続き一昨年比106%、125%と引き続き好調を維持しております。京都は、引き続き厳しいマーケット状況が続いておりますが、「高台寺ひらまつ」、「十牛庵」との連携宿泊など新たなひらまつならではの価値提案のパッケージの販売を開始し、徐々に成果も出始めております。

また、先月開業いたしました森のグラン・オーベルジュ「THE HIRAMATSU 軽井沢 御代田」は、ご来店いただいた多くのお客様から賞賛の声をいただいております。特に愛犬と泊まれるひらまつ初のドッグビラスイートが人気を博し、高稼働となっております。

注) 1. 各数値につきましては、速報値のため確定値と異なることがあります。

(監査法人の監査は受けておりません)

2. 上記数値は株式会社ひらまつ単体の数値であり、連結数値ではありません。

3. 各月の数値は百万円未満を四捨五入しております。

4. 開業より15か月経過した店舗を既存店とします。

※2019年4月に開業した「カフェ&トラットリアミケランジェロ広尾」は2020年6月からレストラン事業の既存店に含んでおります。

※2020年11月に閉店した「ブラスリー ポール・ボキューズ博多」、2020年12月に閉店した「レストランテ オルケストラータ」は2020年12月からレストラン事業の既存店に含んでおりません。

※2020年3月に開業した「THE HIRAMATSU 京都」はホテル事業の既存店に含まれておりません。

※2021年2月より当社による運営となった「高台寺ひらまつ」、「十牛庵」はレストラン事業の既存店に含まれておりません。

以上